

JRT 資格の種類



JRT ベーシック

(JRT の基礎となる資格、プロフェッショナルを目指す方の必須資格)

ベーシック B 級	最も基本的な犬の取り扱いを修得している。
ベーシック A 級	応用的な犬の取り扱いを修得している。

JRT プロフェッショナル

(日本レスキュー協会がプロとして認める方に発行する資格)

ドッグトレーナー

ドッグインストラクター	一度につき小規模なしつけ教室を開催するスキルを持つ。
ドッグコーディネーター	一度につき中規模以上のしつけ教室を開催するスキルを持ち、本協会紹介のイベントやしつけ教室の登録審査に参加する資格を持つ。
スーパーバイザー	ハンドリングやしつけ教室、また経営のノウハウについて、その全てを後進に指導することが出来る。

セラピードッグ

セラピードッグハンドラー	アシスタントドッグと共に、本協会が契約する福祉施設訪問活動に参加することができる。
セラピードッグインストラクター	有償ボランティアとしてセラピードッグと共に、本協会が契約する福祉施設訪問活動にチームリーダーとして参加でき、プログラム作成および進行を実施することができる。
セラピードッグコーディネーター	有償ボランティアとしてトップセラピードッグと共に、本協会が契約する福祉施設訪問活動に参加できる。またセラピードッグに関する全てを統括し後進に指導することが出来る。
スーパーバイザー	セラピードッグコーディネーターの条件を満たし、本協会において長年にわたりこれを継続的に実施している。

JRT ボランティア

レスキュードッグ

サポーター	レスキュードッグの育成・派遣についての知識を有する。また実際の災害現場にてレスキュードッグハンドラーとして捜索活動を行う事以外の様々なサポートが出来る。
テクニシャン	サポーターの条件を満たし、レスキュードッグ育成を行い、実際の災害現場にてレスキュードッグを伴う捜索活動を実施することができる。
スペシャリスト	テクニシャンの条件を満たし、レスキュードッグの育成・派遣・活動等、全てを把握し、実際の災害現場にて情報収集や方針決定など統括ができる。またその全てを後進に指導できる。
Master	スペシャリストの条件を満たし、本協会において長年にわたりこれを継続的に実施している。

セラピー (AAT)

人のみ参加	AAT に関する必要な知識を有し、AAT を実施する施設などに同伴できるセラピードッグを保持していなくても、アシスタント (人) として活動に参加できる。
犬同伴	AAT に関する必要な知識を有し、AAT を実施する施設などにトップセラピードッグを伴い訪問が出来る。